

# 釣塔大学新聞

## インフルエンザ大流行

### インフル感染を理由とした無断欠席相次ぐ

釣塔大学のつくばキャンパスでは、一月の中旬ころから欠席者が急増している。近頃は、インフルエンザに感染したと偽り、無断欠席をするものが相次いでおり、学校側も対策を急いでいる。高崎キャンパスや浜松キャンパスでは感染者がみられるものの、本格的な流行には至っていない。感染の拡大をしないように注意が必要だ。

ウイルス総合研究所の印古田座博士は、「感染の拡大を防ぐためには、手洗い、うがいをするのはもちろん、適度な運動、十分な睡眠をとることも重要です。また、人との接触を避けることは最も効果的であることから、人と直接会うことは避け、ネットやメールなどを通じてコミュニケーションを取るようにする必要があります。異性との交流などは避けるべきであ

り、ましてや粘膜の接触などをもつてのほかです。」と注意を呼びかけた。大学では消毒用アルコールの設置や、マスクの配布など感染の拡大を抑える対策をしているが、効果はあまり出ていない。インフルエンザ

に感染したと思われる場合は登校しないように呼びかけている。

本格焼酎

## 大陰唇

に感染したと思われる場合は登校しないように呼びかけている。

## 入学時期変更なるか

一部学生が8月からの開始を提案する嘆願書を提出

いま全国の大学で検討がされている入学時期の変更の風潮に乗って、わが塔大も入学時期を変更しようと、ソーシャルメディア学部の中野善男君が呼びかけ、今日二日、大学側に八月から学期を始めることを提案する嘆願書を提出した。中野君は「四月からじゃや気分でないぜ！いろんな大学でやってるんだから俺たちも八月からしようぜ！イツツググローバルユニバーサルだぜ！」と意気込みを語った。大学側は一応検討中であるとのことだが、実際はすでに却下されているのではないかと噂されている。大学からの公式発表はまだ先になるのか、それともこのまま黙殺されて、なかったことになるのか、それすらも不明なままである。



今日三日、総合運動センターで水道管の破裂が起こった。幸いにも人的被害は起きなかったものの、ほぼ一日中断水が起こった。原因は水道の凍結による膨張ではないかとされている。総合運動センターは老朽化が進んでおり、凍結防止措置が取られていない

総合運動センターで水道管破裂

### 総合運動センターで水道管破裂

寒さが厳しくなってきた今日この頃であるが、凍った路面で転倒して骨折したり、凍ったバナナで殴打されるなどの寒さによる被害が相次いでいる。これを受けて大学は、凍結を防ぐために水道管内に凍液を流す等の措置を行っている。

## 第九回顔文字選手権大会開催！ テーマは「映画」

\*映画に関するものであれば何でもOK

### 豆まき大会が無事に終了

毎年恒例の豆まき大会が今年も死者を出すことなく行われた。この豆まき大会は軍事学部が特殊に製造開発している、豆まき用の自動小銃で鬼チームと福チームにわかれ模擬戦闘を行うものである。豆まき用とはいえこの小銃は豆が秒速約二三〇メートルで発射されるもので、命中した場合怪我は免れない。豆まき大会は今年も前年に引き続き鬼チームの勝利となった。

## 露草留紺流

寒さが一層増すこの頃。しかし、釣塔大学は熱い熱気に包まれます。そう、バレンタインデーが控えているのです。童貞たちによる醜い戦い。もちろん通年通りチョコ獲得個数トップの人と一つももらえなかった人は大狼講堂に掲載されます。今年こそ歴代最高記録(三個)を超えることは出来るのか。